

会 議 録

会 議 名	第 2 7 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 6 年 2 月 6 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 B		
出 席 委 員	今村誠委員、大野芳輝委員 金ヶ江博紀委員、齋藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	阿部光子委員		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美（会計年度職員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 令和 6 年度講座企画案について</p> <p>2 第 6 0 回東京都公民館研究大会に参加して</p> <p>3 各講座の報告と計画 〔報告〕成人学校「よりよい睡眠のために」 〔計画〕〔令和 5 年度〕 市民講座「紫式部と源氏物語を知る」、市民講座「今日からできる認知症予防」、成人学校「リボンレイで作る バレンタインバッグチャーム」 〔令和 6 年度〕 高齢者学級「けやき学級」、第 4 0 回貫井南センターまつり、成人学校「本気でボディメイク」、成人学校「楽しくトレッキング新緑編」</p> <p>4 その他 ・日程の確認 次回の日程 令和 6 年 3 月 5 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 学習室 B</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 令和6年度講座企画案について

成人学校でアフリカの伝統的民族楽器「カリンバに挑戦」として、対象を小学生とすれば夏休み、平日であれば大人の参加も検討。普及のための協会もあり楽器を借りるなどの可能性がある。カリンバの楽器は協会によれば、癒しの音色でリラックス効果、指先を使うことで脳トレにもなる。音楽鑑賞のつどいは通常の「スプリングコンサート」へ戻し、3月開催で検討。交渉先として市内での演奏実績もあるチェロ演奏家、他に小金井市に縁のある演奏者が多い楽団を検討する。市民講座では正しい情報の取り方、判断の仕方を学習することを目的とする「情報リテラシー術」を検討する。

2 第60回東京都公民館研究大会に参加して

テーマ『『個』から始まる社会教育～人と人を結ぶ“公民館”の在り方について』として、2月3日（土）に国分寺市本多公民館、国立市公民館の2会場で開催。基調講演として、テーマに沿った話を東京大学大学院准教授の話を頂いた。その後、3つの課題別集会（第三課題別集会・国立市公民館）で、職員、企画実行委員が参加。第一課題別集会「公民館だからできる世代を超え人と人をつなぐ仕掛けや展開のある事業」では、西東京市のロビー活用術の事例報告から、グループ別に事業企画を考えることを実施。第二課題別集会では「都公連の未来を考える在り方検討会」の中間報告を聞き、グループで課題の抽出、都公連はどうあってほしい、都公連に何を求めるかについて討議した。第三課題別集会は「多様な人がつどい、学びあう公民館への挑戦」として、国立市の3つの学習支援、居場所づくり、リカバリーの学校@くにたちから、公民館が子ども、若者、障がい者に対してどのようなアプローチを仕掛けていくかの事例報告を聞き、各自のグッドプラクティスをグループで情報共有などを行った。企画実行委員からは基調講演について、公民館スタッフとしてアカデミックな話を聞くことは大切、課題別集会でのグループ討議でも情報交換ができることでプラスの面もある。ただ、それらを帳尻合わせ的に納得させ、何となく納得して終わることの虚しさの反面あることの指摘もあった。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○成人学校「よりよい睡眠のために」

1月24日(水)午前10時から正午に実施。募集30人に対し応募は17人、13人の参加となった。ふとん店も経営している講師であるため、具体的な快眠環境の作り方など聞くことができたことで、参加者からはすぐ実践できるきっかけを知ることができた。また、睡眠というテーマでの話しが身近になく新鮮であったとの感想を頂いた。

【計 画】

〔令和5年度〕

○市民講座「紫式部と源氏物語を知る」

3月3日(日)、10日(日)の午前10時から正午に実施予定。2月1日(木)から電話、窓口で応募、午前9時から始めて正午には定員(定員を若干増加)に達した。時期的に大河ドラマに合わせたこともあり、人気の高さを感じた。応募者の年齢層も30歳代から90歳代、男性も12人となった。保育つきであったが残念ながら、保育希望はなかった。

○市民講座「今日からできる認知症予防」

3月9日(土)、16日(土)午前10時から正午に実施予定。応募状況は募集30人に対し、現在10人(男性2人、女性8人)となっている。申し込み期限は2月14日(水)、応募多数の場合、翌日抽選を行う。

○成人学校「リボンレイで作る バレンタインバッグチャーム」

2月10日(土)午前10時から正午に実施予定。応募状況は定員10人のところ10人であった。50歳代から80歳代女性のための応募となった。既に講師と試作を行い2時間内で完成できることを確認した。

〔令和6年度〕

○高齢者学級「けやき学級」

1月15日に担当者会議を実施。火曜日実施は本館(15回)、水曜日実施は貫井南分館(17回)、緑分館(16回)、金曜日実施は東分館(16回)、貫井北分館(16回)となった。学級性人数は本館28人、貫井南分館24人、緑分館24人、東分館24人、貫井北分館30人となった。学級運営費は本館、貫井南分館は200円(学級性負担)、その他は無料。貫井南分館も来年度から座席は二人掛けを実施する。また、郵便事情を考慮し、応募(広報)は市報4月15日号から4月1日号に変更する。今後の検討課題として、カリキュラム構築前の準備会の実施については事業係長から全館実施と言われているが、実施について検討を要する。

○第60回貫井南センターまつり

5月18日(土)、19日(日)の実施予定。同月12日(日)にはプレイベントとして現代座による演劇「川崎平右衛門」を実施予定。また、オープニングでの東京学芸大学クラシックギタークラブによる演奏、南中学校吹奏楽演奏、フォーク喫茶「JULIAN」を実施予定。出店も前回と変わらず、パン、クッキーなどの販売を行う予定。3月19日(火)、4月16日(火)両日ともに午後1時30分から準備会を実施予定。

○成人学校「本気でボディメイク」

前回までの「ボディメイク教室」の名称を「本気でボディメイク」とする。参加者から講義、実技ともにレベルが高いことから提案をされた。講師には日程について快諾を得ている。東京工学院専門学校へは打診を行い、回答待ちとなっている。

○成人学校「楽しくトレッキング新緑編」

事前学習の実施可否について、実施の方向でいくこととなった。講義内容を前半は現地コース説明、後半は歩き方や用具の話しに変更する予定。また、参加者の自己紹介も行うことを検討した。市報3月15日号、月刊こうみんかん3月号での募集となる。

4 その他

- ・日程の確認

次回の日程(予定) 令和6年3月5日(火) 午前9時30分～ 学習室B

第 60 回東京都公民館研究大会

『個』から始まる社会教育～人と人を結ぶ“公民館”の在り方について～

令和 6 年 2 月 3 日（土）12:30～16:30 国分寺市本多公民館、国立市公民館

主催 東京都公民館連絡協議会

基調講演：新藤浩伸さん（東京大学大学院教育学研究科准教授）

テーマ『個』から始まる社会教育 ～人と人を結ぶ“公民館”の在り方について～

国分寺市本多公民館で講演 ※国立市公民館へは配信

3 分科会

松本参加分科会 第二課題別集会

テーマ「東京都公民館連絡協議会の未来を考えるあり方検討会の中間報告

事例報告者 都公連調査・研究班 助言者：東京都教育庁主任社会教育主事は欠席

東京都公民館連絡協議会では、令和 5 年度に「組織等検討委員会」が設置

- (1) 都公連の組織及び運営に関すること。
- (2) 都公連の事業に関すること。
- (3) 都公連の円滑な運営に必要な事項に関すること。
- (4) その他答申を検討するに当たって必要な事項に関すること。

検討委員会の進捗状況の報告から、都公連そのものや抱える課題などについて話し合い、未来を考える。

現在進行中の検討会での中間報告

- ・都公連の設立とこれまでの成果（歴史）

1951 年（昭和 26 年）11 市の参加によって設立

1962 年（昭和 37 年）第 1 回研究大会を開催（八王子市）

【都公連としての大きな成果】

1973 年 新しい公民館像を目指して「三多摩テーゼ」を作成

各部会と協議会で自主的な運営をしている。

- ・都公連の望ましい組織像と連絡協議会の役割とは

○情報交換

○研修 東京学芸大学との連携

○研究大会の開催

各班の作業

- (1) 課題の抽出 → 組織のスリム化と職員負担の軽減
- (2) 都公連はどうあってほしい。 → (1)と同じ
- (3) あなたは都公連に何を求めているか。 →話し合いと情報交換の場となってほしい。

令和6年度 貫井南分館 新規企画案

成人学校

カリンバ（楽器） （全2～3回） 対象：夏休み＝子ども、平日＝大人

アフリカで生まれた伝統的な民族楽器。柔らかな音色から、ハンドオルゴールとも呼ばれる。カリンバ協会によれば、癒しの音色でリラックスし、指先を使うことで「脳トレ」にもなる。

音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」

○阪田宏彰（チェリスト）＋3人 チェロ、バイオリン、ビオラの演奏

小金井市内（オリーブガーデン）での演奏実績あり

○こがねいガラ・コンサート ※小金井市にゆかりのある演奏者が多い。

バイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット他

市民講座 （1回）

防災情報リテラシー術 ※リテラシー：物事を正確に理解し、活用できることを意味する。情報をうのみにせず、正しい情報の取り方、判断の仕方を学習する。

講師候補

吉井博明（東京経済大学コミュニケーション学部 名誉教授）

依頼するとしたら、この講師は82歳なので、同研究していそうな若手。

貫井南分館

成人学校	「よりよい睡眠のために」
------	--------------

目 的 ストレス社会と言われて久しい現代、質の良い睡眠をえるコツを聞き、より健康的な毎日の生活に寄与するきっかけとする。

日時・会場 令和6年1月24日（水）午前10時から正午まで
公民館貫井南分館学習室A・B

内 容 睡眠とは何か、睡眠の良しあしが身体に与える影響、快眠のためのポイント、睡眠環境とは何か

講 師 瀧野 茂樹さん（睡眠改善インストラクター）

募集方法 市報1月1日号、月刊こうみんかん1月号、HP、X（旧ツイッター）、チラシ、ポスター

対 象 市内在住・在勤・在学の方

応募・受講者人数等 募集人数 30人（申込順） 応募人数 17人

受講人数 13人（男性3人、女性10人）

参加年代 60歳代：6人 70歳代：7人 90歳代：1人

担 当 職員：松本 浩明 企画実行委員：金ヶ江博紀、齋藤 美恵子

参加者感想

- 睡眠は奥が深いですね。理解するには長い時間の勉強が必要なようです。格言がよかったです。（入眠時の心得、眠って元気）
- 睡眠の話は今までなかったので、今回、大変参考になりました。睡眠の大切さ、寝具の大切さがよく理解できました。元気に長生きできそうです。ありがとうございました。
- 良い睡眠のポイントと理論が理解できました。今日から生活習慣改善に取り組みます。
- 電気毛布を一晩中使用して寝ていたが、電気毛布は布団を温める目的で使う方がよいということが分かって良かった。
- 睡眠について環境面で注意するポイントが色々と分かって、すぐに実践したいと思いました。睡眠を意識することも大切だと思いました。
- 睡眠について、睡眠のメカニズムがよく分かった。睡眠の重要、大切さが分かった。

令和6年度【計画】

○高齢者学級「けやき学級」担当者会議報告（1/15 開催）

開催曜日・回数

火曜日 本館（15回）

水曜日 貫井南分館（17回）、緑分館（16回）

金曜日 東分館（16回）、貫井北分館（16回）

参加者人数

本館 28人、貫井南分館 24人、緑分館 30人、東分館 24人、貫井北分館 30人

参加費 200円（本館、貫井南分館） 他は無料（委託館）

準備会参加人数 東分館 1人、貫井北分館 3人 ※準備会実施について、議論あり。

座席 2人掛け

野外学習（予定） 大型バス：本館、貫井南分館、緑分館 電車：東分館

大型バス・電車：貫井北分館

○第40回貫井南センターまつり（概要）

5/12（日）プレイベント 劇団現代座「川崎平右衛門」13:30開演（予定）

5/18（土）オープニング：東京学芸大学クラシックギタークラブ演奏 10:00～

南中学校吹奏楽部演奏 11:30～11:50（予定）

フォーク喫茶「JULAN」13:30～15:00（予定）

・/19（日）ステージ発表部門 10:00～12:00、13:00～15:00

展示＝両日、出店＝パン：両日、クッキー（焼き菓子）：日曜日

○成人学校「本気でボディメイク」

名称変更「ボディメイク教室」→「本気でボディメイク」

変更理由：講義内容、フリーウエイトなど気軽ではない。（参加者からの提案）

6/13・/20・/27 公民館貫井南分館学習室 AB

7/4・/11・/18・/25 東京工学院専門学校トレーニング室

毎週木曜日 19:00～21:00

講師 OK、専門学校へは打診中

○成人学校「楽しくトレッキング新緑編」

4/19（金）14:00～16:00 学習室 A 事前学習

4/23（火）8:15 出発（市役所本庁舎駐車場）

事前学習での講義内容変更予定

前半：コース説明 後半：講師の歩き方、用具などの話し

プラス、参加者の自己紹介